

## 5月定例会報告

5月28日(土)午後1時30分～5時

会場：立川・NHK会議室 出席者 22名

5月定例会はNHKから海老澤・塩原・森の3氏が久しぶりに揃って出席され、会員19名との22名で行われました。司会は黒沢幹事が務めました。

### 1. 撮影会について

撮影会の場所・時期を協議した結果、「所沢のゆり園」で6月の定例会、25日に行うことを決定し、詳細は追って連絡することとなりました。

### 2. 放映ビデオの上映と検証

この1ヶ月間も震災と原発事故のため、「みんなのビデオ」は1回も放映がありませんでした。

### 3. 自主作品の発表と海老澤・塩原・森 講評

渡辺 實さん「夫婦旅(53) ミステリーツアー」6分22秒(HDV)



行き先を知らされないミステリー・バスツアーで、サツマイモ掘りや、漁港での新鮮な魚

貝類の賞味など、全部で17のサービスを受けて秋の1日を楽しみました。評：移動先ごとに、そこがどういう状況の場所かの映像説明が欲しかった。掘ったイモを翌日ベランダで干した画は不要だった。

加藤 守さん「湯西川温泉かまくら祭」4分48秒



(HDV) 3日間の撮影をまとめたが、撮影時カメラの露出設定が悪く、暗くなったので、編集時に修正しました。

雪景色の色はどのように見えますか？ 評：映像自体は素晴らしかった。他のカメラマンがインタビュー中の場面や、会場が変わった時の状況説明が欲しかった。

古谷 毅さん「町田 花めぐり日記」8分16秒



遠くに旅に出なくても近くに日帰りして沢山の花を見られる町田のぼたん園やえびね苑を撮ってきました。

評：雰囲気よく、映像も美しかったが、町田はいい所だと言いたいのか、単にぼたんを撮ったのか、テーマと構成に問題がある。

石原 恙逸さん「チューリップの園」7分20秒



(HDV) デジカメムービーの第3弾で、実的に使えるということを見て頂ければと思います。昭和公園のチュー

リップを作品に近い感じで作りました。評：冒頭と最後の震災のテレビ画面は無くてもよい。撮影のアングルなどのバリエーションに乏しく、尺を短縮すべきだ。ナレーションのノイズを解消したい。

黒沢 真さん「大相撲技量審査場所」9分25秒



(HDV) 大相撲技量審査場所の無料入場券をネットで抽選配布していたので行ってきました。第7日目の記録です。

評：遠く高い客席から良く撮ってある。力士紹介のアナウンスと名前のスーパーが一致せずずれるのが気になった。ラストカットは会場から出てくる人たちを使いたかった。

西尾 尚武さん「さくら」3分25秒 (BD)



3月末に発売になったAVCHDカメラXA10で4月上旬に桜を撮影しました。編集はBGMの上に絵を並

べただけです。評：映像が綺麗でサクラも良かったが、カット、スーパーが短かった。ラストに唐突に“声の職人”のナレーションを入れたが、それは無しの「イメージ映像」の方が良かった。

菅原 正三さん「ポピーの丘」6分30秒 (BD)



2日前に撮影したばかりの荒編集で、今朝ブルーレイ(BD)に書き出し、ナレーション無しです。評：アングルも変え、メリハリがあって良く撮ったが、全体的な統一感に欠け、尺が長い感じを抱かせた。

岩沢 初男さん 「東京スカイツリー」 4分30秒



東京タワーと比べると根元が細くて高いので撮影が難しい。何台ものクレーンで大工事だ。人込みでカメラマンも多く、

良い場所を取るのが大変だった。評：川の水面に映ったタワーが波で ゆがんだり揺れる像は面白かった。パンダウンなどの撮影中に迷ったようだが、恐れずに1カットで撮った方が良い。

荒木 勉さん 「北陸 祭りめぐり」 7分50秒



石川県小松市の“お旅まつり”と、富山県高岡市の“伏木曳山祭”の映像です。評：祭りの撮り方を熟知しており、混雑

の中で山車の運行を構図よく、また祭の音も雰囲気よく入って、素晴らしい！子供歌舞伎をセリフの途中で切ったのはまずかった。

菅原 富雄さん 「チューリップは踊る」3分30秒



(BD) 昭和記念公園でのチューリップの様子を映像詩的にまとめました。評：咲き誇るチューリップはサイ

ズ、構図が似通ってしまうので、同色の花をまとめて見せ、次に別の色に変えるとか、俯瞰の撮影も見せるとか、もう一工夫・二工夫したい。

大熊 昇さん 「大系線の車窓」4分55秒



お正月に新潟の温泉に行った帰り、大系線で松本まで戻る途中を車内より撮影した作品です。BGM「空のコトバ」が気に入っています。評：こういう画を見ると

走っている列車の姿を外から見たくなるが、一人旅では無理だな。車内アナウンスの後の画面切り替えが早すぎた。

浅尾 義明さん 「花いかだ」5分 (BD)



「花いかだ」の第2弾目の作品で、躍動感があり、しかも癒しも感じさせる映像詩としてまとめてみました。

評：川面を流れる花ピラでは流れの音も聞かせたかった。「花いかだ」の説明文が最後に出たが、最初に

すべきだ。

岡山 正一さん 「テレちゃんの芸」3分



私の歌に合わせてテレちゃんが手のしたり、歌を歌っている積りりのようだ。電話の呼び出し音をテレの音

と実際の音を聞き比べてください。評：電話の本当の音とテレちゃんの音が区別がつかない。歌と一緒に歌うという新たな方向性が見えてきた。

塩原総評：久しぶりに出席し、皆さんのレベルが上がっており、日々努力されているなど感じた。画質などにあまり気を取られず、現有機材で無理せずに撮影してください。

4. 交流クラブの会報類を回覧

札幌支部報 5月号、金沢Vcc通信 5月、6月号、SAVCS通信 4月号、広島会報 35・36号、NHK事務局通信 No. 81号を回覧しました。

7月例会のお知らせ

7月23日(土) 午後1時30分～5時

撮影会の作品発表が主体の例会です。撮影会が流れた時は通常の自主作品発表となります。

みんなの広場



どうしよう

吉田 努

以前から鉄道、学校行事などの写真と録音を記録し始めたが、まだ数も少なく、保管にも不自由なかった。確か一九八六年の一月だったと思う。VHSのカメラ一体型VTRが各社から一斉に発売され、従来のセパレート型の約半額で入手出来る様になった。当時大学生だった私はこれに飛びつき、三ヶ月アルバイトをして日立の製品を購入し、早速景色や花などを撮影して楽しんだ。無論、鉄道なども撮影した。その数年後、Hi8が登場。手を出した。画質も悪くない、たくさん撮影した。再生していたデジキが故障。修理不可能になってしまった。仕方なくカメラで再生するのはめんど。故障しないことを切に願っている。